

日時	【ア】関係機関の連携体制の構築	【イ】入院高校生の支援に係る関係機関の連携体制の構築	取組内容			備考
			【エ】ICT機器等の有効な活用方法に関する取組	【オ】交流及び共同学習に関する取組		
		県立横浜南養護学校		県立秦野養護学校	横浜南養護学校	
平成30年 4月	2日 「平成30年度 入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」受託契約締結 27日 全県指導主事会議で事業説明	16日 県立こども医療センター小児がん相談支援室との打合せ→入院高校生支援の現状と課題確認			12日 県立I支援学校から入院生徒へのICT活用について相談	
5月	18日 伊勢原市立伊勢原小学校長に事業説明		1日 平成30年度プロジェクトチーム立上げ 23日 中学部生徒会役員選挙において教室・病棟各所をつないで実施			
6月	6日 神奈川県リハビリテーション病院に事業説明 19日 国立教育政策研究所総括研究官に事業説明 19日 神奈川県リハビリテーション病院に事業説明、ネットワーク環境等の協議 20日 横浜市教育委員会特別支援教育主管課に事業説明、協力依頼 25日 第1回運営協議会 開催 議題:①H29事業概要報告 ②H30事業概要説明 ③事例報告 ④委員からの指導助言	12日 北海道滝川西高校と入院高校生支援に関する連絡協議	12日 プロジェクトミーティング 14日 小学部「VR動物園」出前授業実施 朝日新聞社デジタル編集部とズーラシアとのコラボによるVRコンテンツを使用 14日 重心部門校外学習先(羽田空港)と本校をつなぐ 21日 県立H養護学校分教室と音楽の授業交流でつなぐ①		4日 関西学院大学教授来校(横浜南) 19日 国立教育政策研究所総括研究官来校(横浜南)	
7月	上旬 神奈川県リハビリテーション病院とネットワーク環境等の協議 26日 県病弱虚弱教育研究会で情報提供 27日 横浜市教育委員会関係部署に事業説明		5日 県立H養護学校分教室と音楽交流でつなぐ② 30日 プロジェクトチームミーティング	1日 校内で入院事業の推進チーム(NKT)設立 13日 第1回NKT会(校内入院事業推進チーム会)		
8月	3日 全国病弱虚弱教育研究連盟茨城大会で事例報告～「ICT機器等を活用した学習保障と教育の充実」 10日 横浜市教育委員会ネットワーク担当課に事業説明、ネットワーク環境等の協議 29日 横浜市各方面学校教育事務所に事業説明 31日 横浜市長立小学校長理事会に事業説明				8日 こども医療センターに入院した県立I支援学校在籍高等部生に対する支援としてICT機器等を活用し、支援学校とつなぐ取組開始 31日 県立I支援学校の始業式をつなぐための試行	
9月	3日 横浜市立特別支援学校校長会に事業説明 5日 横浜市立中学校長役員会に事業説明 12日 横浜市立C小学校長に事業及び復学支援の説明、ニーズの把握 中旬 横浜市立F特別支援学校長に事業及び復学支援の説明(電話連絡) 18日 横浜市立G中学校長に事業及び復学支援の説明、ニーズの把握		13日 プロジェクトチームミーティング 27日 県立H養護学校分教室と音楽交流でつなぐ③	19日 第2回NKT会(校内入院事業推進チーム会) 25日 小学部4年校外学習 横浜南養護学校と本校校外学習先(箱根寄木細工本間木工所)をつなぐ 27日 病棟集会所と病室をつなぐ「じゃんけん大会」	1日 県立I支援学校の高等部学年主任が来院、支援学校の始業式をつないで行う	4日 帝京大学教職大学院生学校見学
10月	1日 横浜市立C小学校の関係教員に事業説明及び復学支援の説明 18日 全県指導主事会議で文部科学省通知の周知等 25日 横浜市立C小学校の該当児童の保護者に事業及び復学支援の説明 →後日、該当校より本人・保護者のニーズの確認を受けてセンター的機能の活用 29日 第2回運営協議会 開催 議題:①H30事業中間報告 ②事例紹介 ③委員からの指導助言 31日 横浜市立C小学校長より県立横浜南養護学校へつなぐ授業の支援依頼		4日 県立H養護学校分教室と音楽交流でつなぐ④ 25日 県立H養護学校分教室と音楽交流でつなぐ⑤	22日 第3回NKT会(校内入院事業推進チーム会) 25日 病棟集会所と病室をつなぐ「お楽しみ会」 31日 病室と遠足先の博物館をつなぐ	4日 県立E特別支援学校と復学支援のための交流としてつなぐ① 18日 県立E特別支援学校と復学支援のためつなぐ② 23日 県立E特別支援学校と復学支援のためつなぐ③	
11月	7日 横浜市立C小学校でつなぐ授業の打合せ(センター的機能)	30日 京都市立桃陽総合支援学校研究発表会にて高校生支援について情報収集	1日 重心部門修学旅行先と重心教室をつなぐ。	5日 病棟広場と病室をつなぐ「ジャンボシャボン玉」 5日 かもめ学級で動画を活用した理科の授業 29日 第4回NKT会(校内入院事業推進チーム会)	8日 県立E特別支援学校と復学支援のためつなぐ④ 15日 県立E特別支援学校と復学支援のためつなぐ⑤ 21日 県立E特別支援学校に復学した生徒と本校を交流としてつなぐ⑥	
12月	10日 横浜市立D中学校長に事業及び復学支援の説明 25日 横浜市立D中学校の関係教員と該当生徒の保護者に事業及び復学支援の説明 →後日、該当校より本人・保護者のニーズの確認を受けてセンター的機能の活用			20日 第5回NKT会(校内入院事業推進チーム会) 27日 ICT研修会(玉川大学工学部教授・ITeachers Academy事務局長)		
平成31年 1月	中旬 横浜市立D中学校長より県立横浜南養護学校へつなぐ授業の支援依頼 24日 横浜市立D中学校との復学支援打合せ		22日 プロジェクトチームミーティング	24日 第6回NKT会(校内入院事業推進チーム会) 24日 病棟集会所と病室をつなぐ「福笑い大会」		
2月	5日 横浜市立D中学校との通信テスト実施 14日 入院児童生徒等への教育保障体制整備事業連絡協議会 15日 入院児童生徒等への教育保障体制整備事業成果報告会開催(県内・県外含め一般参加者101名) (県立総合教育センター善行庁舎) 15日 第3回運営協議会 開催 議題:①委員からの指導・助言		15日 学校見学会開催(県外55名、県内21名の参加)	7日 第7回NKT会(校内入院事業推進チーム会) 13日 病棟集会所と病室をつなぐ「お楽しみ会」 21日 病棟集会所と病室をつなぐ「お楽しみ会」	5日 札幌市立山の手養護学校見学(横浜南) 6日 放送大学教授見学(横浜南) 25日 国立特別支援教育総合研究所短期研修教員(京都市立北総合支援学校)見学(横浜南)	
3月	27日 入院事業報告書を県内・県外に発送					